

令和4年度行政事業レビューシート (内閣官房)

事業名	国際博覧会推進本部経費			担当部局庁	内閣官房副長官補	作成責任者				
事業開始年度	令和3年度	事業終了 (予定)年度	令和7年度	担当課室	国際博覧会推進本部事務局	参事官	川上 敏寛			
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	令和七年に開催される国際博覧会の準備及び運営のために必要な特別措置に関する法律第2条			関係する 計画、通知等	・大阪府における2025年国際博覧会の立候補及び開催申請について(平成29年4月11日閣議了解) ・2025年に開催される国際博覧会(大阪・関西万博)の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針(令和2年12月21日閣議決定)					
主要政策・施策	クールジャパン			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	2025年大阪・関西万博に向けた広報活動や、自治体と連携した地域の海外交流の取組を後押しすること等によって、大阪のみならず日本全国での機運醸成を目指す。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	3年後に控えた大阪・関西万博の全国的な機運を醸成するため、公式キャラクターのミャクミャクを活用した若年層向けのイベント関係や、万博の認知度向上に向けたプロモーション用動画の作成・配信等の広報活動を行うほか、「2025年大阪・関西万博アクションプランver.2」の実行に向けた取組を促すための方策についての調査や自治体と連携した地域の海外交流に向けた効果的な取組の在り方について調査等を実施する。									
実施方法	委託・請負									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	55	118	425			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
	計		0	0	55	118	425			
	執行額		-	-	45	-	-			
	執行率(%)		-	-	82%	-	-			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	82%	-	-			
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由					
	諸謝金		118	425	重要政策推進枠 425					
	-		-	-	大阪・関西万博の開催まで3年を切り、全国的な機運の醸成が課題となっているところ。成功に向け更に万博を盛り上げていけるような取組を一段と加速させる必要がある。					
	計		118	425						
活動内容 (アクティ ビティ)	SNSや各種メディアを活用した広報プロモーションや機運醸成に向けたイベントの開催、各種イベント等を効果的に展開する取組等の実施方策についての調査、自治体と連携した地域との海外交流に向けた実証や過去の取組の調査等を実施する。									
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	大阪・関西のみならず、日本全国で開催に向けた機運を醸成する取組を実施する。	国内におけるPR等の実施数	活動実績	回	-	-	6	-	-	
			当初見込み	回	-	-	8	8	12	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	X=国内におけるPR等に要した経費 /Y=国内におけるPR等の実施数			単位当たり コスト	千円	-	-	7,500	14,750	
				計算式	千円/回	-	-	45,000/6	118,000/8	
定量的な成果目標 の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績						
	施策の効果としての「機運」は人々の関心、参加意欲、サポート環境、消費活動など、様々な取組の企画・実施など多様な形態によって算出され、これらを定量的な目標として設定することはなじまない。			全国的な機運醸成や大阪・関西万博終了後のレガシーの創出に関する取り組みを実施することで、大阪・関西万博の成功につなげる。						
	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 7年度	
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	国民に向けた大阪・関西万博のPRにより、大阪・関西のみならず日本全国で機運醸成を図る。	国内におけるメディア露出件数	実績	件	-	-	-	-	-	
			目標値	件	-	-	-	30	100	
			達成度	%	-	-	-	-	-	

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国際博覧会を成功させることは日本の経済活性化の起爆剤となることから、開催に向けて機運醸成は必須であり、社会ニーズを反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国際博覧会条約により政府が主催することとなっている。また、国が主導して地方自治体、企業等が参画することにより、我が国の産業の国際展開を推進し、産業振興、貿易振興を進めていく必要があることから、地方自治体、民間等に委ねることはできない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	閣議決定された基本方針や成長戦略等の中に入れており、政策体系の中で優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	支出先の選定にあたっては、一般競争入札を適正に実施している。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	総合評価方式による入札を実施しているため、単位当たりコスト等の水準は妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	国際博覧会の成功に向けて必要不可欠な機運醸成の取組を行うために真に必要なイベント等に限定している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	取組の必要性を精査して要求するとともに、コスト削減に努めて執行している。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	イベントやPRを実施し、メディア等にも露出するなど機運醸成の景気となった。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	価格競争や総合評価による競争入札により契約相手方を選定している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	新型コロナの感染拡大によりやむを得ず、実施を断念したものを除き、実施している。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	制作した動画は今回のPRイベントに限らずSNS等で活用している。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果	国費投入の必要性、事業の効率性及び事業の有効性のいずれの観点からも、効果的、効率的に実施している。	
	改善の方向性	引き続き、当該事業の必要性を精査するとともに、契約における競争性の確保や早期の契約締結の促進などにより、予算の効率的な執行に努める。	
外部有識者の所見			
事業の目的、事業概要、活動内容の記載内容がほぼ同じで、具体的に何をしたのかがわからないので、評価できない。			
行政事業レビュー推進チームの所見			
現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。また、外部有識者の所見に関し、記載内容をより具体的にすること。		

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状
通り

事業の目的、事業概要、活動内容についてより具体的に記載。引き続き、当該事業の必要性を精査するとともに、契約における競争性の確保や早期の契約締結の促進などにより、予算の効率的な執行に努める。

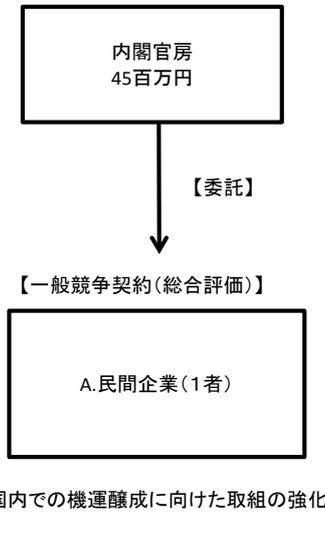
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				
平成28年度				
平成29年度				
平成30年度				
令和元年度				
令和2年度				
令和3年度	2021	官房	新21	0040

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・用途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A.株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ、株式会社ADKクリエイティブ・ワン			B.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費	運営に係る人件費	8			
事業費	イベント等の開催に係る経費	31			
その他	一般管理費等	2			
消費税		4			
計		45	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ、株式会社ADKクリエイティブ・ワン	3010001035099	令和3年度大阪・関西万博開催に向けた機運醸成及び各国への参加招請のための広報事業	45	一般競争契約 (総合評価)	4	-	本件は、連名契約となっている。株式会社ADKクリエイティブ・ワンの法人番号は、「7010001035070」。落札率については、予定価格が類推される恐れがあることから未記載とする。